

# 平成 28 年度事業報告

## 1 総会の開催

平成 28 年 4 月 20 日(水)、総務省関東総合通信局 21 階会議室（東京都千代田区九段南 1-2-1）において関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会（以下、第 1 号議案においては「NPO 協議会」という。）第 13 回定期総会を開催し、加入 99 会員のうち 20 会員から 20 名が出席し（その他委任状参加 49 会員が参加）、「平成 28 年度総会議案書」のとおり決定しました。

総会では、活動実施団体 8 団体から活動報告がなされ、また総務省から「平成 27 年度補正及び平成 28 年度総務省テレコム関係施策について」と題して施策説明がなされました。

## 2 幹事会等の開催

### ① 幹事会

計 3 回開催し、フォーラム等の内容や地域連携事業に関する事項等を決定しました。

第 1 回：平成 28 年 10 月 3 日（月） さくら WORKS（神奈川県横浜市）

第 2 回：平成 29 年 2 月 17 日（金） 甘味喫茶ギャラリーいなえ（千葉県香取市）

第 3 回：平成 29 年 3 月 10 日（金） 総務省関東総合通信局（東京都千代田区）

### ② 幹事懇談会

幹事と各地の会員等との意見交換会を計 5 回開催しました。

7 月 31 日 意見交換

11 月 17 日 官民協働が拓く地方創生フォーラム

2 月 12 日 かんとう NPO 映像祭

2 月 19 日 まちづくりシンポジウム

2 月 26 日 わがまち CM コンテスト 2016

## 3 地域連携フォーラムの開催

### (1) 在宅就労支援フォーラム

（開催日）平成 28 年 10 月 22 日（土）

（場 所）とちぎ青少年センター多目的ホール（栃木県宇都宮市）

（テーマ）在宅就労の現状と今後の普及啓発について、参加者の皆さんと一緒に考える

（概 要）

<基調講演>

「在宅雇用の現状と事例紹介」

一般社団法人日本テレワーク協会相談センター専門相談員 安積 直道 氏

<講演>

「栃木県内の取組紹介」

IT Support パソコン太郎（株）

代表取締役 大房 剛樹 氏

「在宅就労支援団体からみた在宅就労の可能性」

NPO 法人ウィーキャン世田谷 理事長

鈴木 千恵子 氏

NPO 法人ウィーキャン世田谷 職業指導員

花澤 優 紀 氏

<パネルディスカッション>

「在宅就労の当事者と希望者の web ディスカッション」

▽コーディネーター

NPO 法人チャレンジド・コミュニティ ITセンター長 小笠原 潤 氏

▽パネラー

NPO 法人ウィーキャン世田谷 職業指導員

花澤 優紀 氏
田中 麻子 氏
廣田 雄平 氏
猪瀬 剛伸 氏

(参加者) 約 65 名

(2) 官民協働が拓く地方創生フォーラム

(開催日) 平成 28 年 11 月 16 日 (水)

(場 所) 韮崎市民交流センターNICORI (ニコリ) (山梨県韮崎市)

(テーマ) これからの官民協働による地方創生と ICT の利活用

(概 要)

<基調講演> 「女性の力が山梨の未来を拓く」

山梨県副知事 新井 ゆたか 氏

<事例発表>

・清里丘の公園

指定管理者：株式会社丘の公園 支配人 伏見 勝 氏

・山梨県フラワーセンターハイジの村

指定管理者：株式会社桔梗屋 取締役総務部 村松 行雄 氏

・韮崎市立大村記念図書館

指定管理者：株式会社図書館流通センター 館長 加藤 博純 氏

・韮崎市民交流センター NICORI ニコリ

指定管理者：株式会社まあめいく 代表取締役 星野 次夫 氏

・韮崎市子育て支援センター にら★ちび

指定管理者：NPO 法人ちびっこはうす 理事長 内藤 香織 氏

・山中湖情報創造館

指定管理者：NPO 法人地域資料デジタル化研究会 副理事長 丸山 高弘 氏

<ディスカッション>

▽司会

五味五感企画、FM八ヶ岳パーソナリティ 五味 愛美 氏

▽ゲスト

株式会社図書館流通センター 代表取締役会長 谷一 文子 氏

笛吹市市民環境部 部長 鶴田 一二美 氏

NPO 法人ちびっこはうす 理事長 内藤 香織 氏

(参加者) 70 名

#### 4 地域連携事業

##### (1) 地域連携交流会

各地域で活動する会員や各種団体との交流を目的に「地域連携交流会」を開催しました。交流会では、地域で活動する NPO や企業等の施設の紹介・見学なども実施し、幹事及び参加者による意見交換会も行いました。

## ア ICT勉強会

(開催日)平成28年10月3日(月)

(場 所)さくらWORKS (神奈川県横浜市)

(概 要)

- ① 横浜・神奈川のNPO等によるICT利活用の取組紹介
  - ・横浜市・鎌倉市・横須賀市連携「三浦半島をハックせよ!三浦半島魅力最大化」
  - 《来てもらい・見てもらい・住んでもらうMIURA》アーバンデータチャレンジ2016
    - ・Code for Japan Summit
    - ・かなざわ育なび.net
    - ・LODチャレンジ2016
    - ・「ちょいつまみウオーク」におけるIoT・オープンデータの活用
    - ・データ活用ビジネスプラン・ブートキャンプ in Yokohama
    - ・第1回かんとうNPO映像祭 <NPOは広くつながる>
    - ・「LOCAL GOOD YOKOHAMA」福岡市・北九州市等の連携展開について
    - ・YOKOHAMA YOUTH Ups! 2016-2017
    - ・チャレンジ!!オープンガバナンス2016(COG2016)
- ② 関東エリアの各都県のNPO等による取組紹介
  - ・官民連携が拓く地方創生フォーラム(11月16日、山梨県韮崎市)
- ③ お知らせ
  - ・第3回ビジネスモデル発見&発表会関東大会
  - ・わがまちCMコンテスト2016(地方発30秒CMで地域の魅力再発見!)
  - ・在宅就労支援フォーラム(10月22日、栃木県宇都宮市)
  - ・インターナショナル・オープンデータ・ディ2017(3月4日、神奈川県横浜市)

(参加者)50名

## イ 佐原国際文化に関する研究会

(開催日)平成28年2月17日(金)

(場 所)甘味喫茶 ギャラリー いなえ(千葉県香取市)

(概 要)

<講演>「フードイノベーションプログラム」  
イタリア モデナ・レージョ・エミリア大学 教授  
マッテオ・ヴィグノリー 氏

<意見交換会>

マッテオ・ヴィグノリー氏、香取市佐原地区から参加の方々、他

(参加者)40名

## (2) 地域連携事業

### ア ビジネスモデル発見・発表会関東大会(共催)

(主 催)ICTビジネス研究会

#### (ア) 作品募集

応募期間:平成28年8月1日(月)から11月21日(日)

応募作品:IT・ICT利活用で地域や世の中を進化させる「産業・技術・商品・サービス」の「アイデア・ビジネスプラン・ビジネスモデル」  
キャンパス部門6作品、ビジネス部門8作品

(イ) スキルアップセミナー

○関東学園大学

第1回：平成28年10月25日（火）学生約120名参加

第2回：平成28年11月22日（火）学生約90名参加

(ウ) 発表会

(開催日) 平成29年1月30日（月）

(場 所) ソニックシティ・国際会議室（埼玉県さいたま市）

(概 要)

・発表会（キャンパス部門6作品、ビジネス部門8作品のプレゼン）

・ファイトセミナー

・結果発表、表彰式

キャンパス部門 最優秀賞、優秀賞

ビジネス部門 最優秀賞、優秀賞

地域振興賞、アイ・オー・データ賞、光賞

(参加者) 70名

イ わがまち CM コンテスト 2016

(主 催) 関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会、  
わがまち CM コンテスト実行委員会

(ア) 作品募集

応募期間：平成28年10月1日（土）～11月30日（水）

応募作品：一般部門 101作品、あしかがご当地部門 12作品

(イ) CM映像制作ワークショップ

○小田原市 おだわら市民交流センター UMECO

第1回 11月5日（土）

第2回 11月6日（日）

第3回 11月11日（金）

第4回 11月12日（土）

(参加者) 30名（4回合計）

(ウ) 表彰式「わがまち CM コンテスト 2016 表彰式」

(開催日) 2月26日（日）

(場 所) ユナイテッド・シネマアシコタウンあしかが（栃木県足利市）

(概 要)

・作品上映 応募作品の中から一次審査通過の50作品を上映

・ミニライブ 俳優、音楽監督 ゆい だいき 氏

・審査結果発表・表彰式

一般部門（最優秀賞、優秀賞、奨励賞）

あしかがご当地部門（最優秀賞、優秀賞、奨励賞）

(参加者) 180名

ウ わがまち CM コンテスト 2016 かながわ大会

(主 催) 関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会

(ア) 応募作品

「わがまち CM コンテスト 2016」応募作品のうち、神奈川県内から応募された 79 作品を対象。

(イ) 表彰式「わがまち CM コンテスト 2016 かながわ大会表彰式」

(開催日) 平成 28 年 3 月 20 日 (月・祝)

(場 所) おだわら市民交流センター UMECO (神奈川県小田原市)

(概 要)

- ・ 作品上映 対象 79 作品を全て上映
- ・ アトラクション「外郎 (ういろう) 売りの口上」 外郎売の口上研究会
- ・ 審査結果発表・表彰式 (グランプリ・準グランプリ・優秀賞)

(参加者) 90 名

エ 第 1 回かんと NPO 映像祭 (共催)

(主 催) 関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会、  
かんと NPO 映像祭実行委員会

(ア) 作品募集

募集期間：平成 28 年 10 月 1 日 (土) ~平成 29 年 1 月 15 日 (日)

応募作品：NPO 等のボランティア団体の活動を紹介する 180 秒の映像作品  
35 作品

(イ) 表彰式

(開催日) 平成 29 年 2 月 12 日 (日)

(場 所) 新堀ライブ館 3 階 楽友ホール (神奈川県藤沢市)

(概 要)

- ・ 応募作品の中から一次審査通過した入選作品 20 作品を上映
- ・ 入選した作品の表彰・インタビュー
- ・ 最終審査結果発表：グランプリ、準グランプリ、優秀賞

(参加者) 約 80 名

(3) 地域活動支援事業

ア YOKOHAMA YOUTH Ups ! 2016-2017

(主 催) 横浜オープンデータソリューション発展委員会  
YOKOHAMA YOUTH Ups ! 2016-2017 実行委員会

(後 援) 横浜市政策局

(協 力) 関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会、  
LOCAL GOOD YOKOHAMA (NPO 法人横浜コミュニティ・ラボ)

(開催日) 平成 28 年 10 月 15 日 (土)

(場 所) 情報科学専門学校 (神奈川県横浜市)

(概 要)

<基調提言>

- ・ 「データでみる横浜市の政策課題とシビックプライドを醸成する視点」  
横浜市政策局政策支援センター 関口 昌幸 氏

## 東京都市大学小池情報デザイン教室学生

### <都市をイノベーションする新しい仕組み—企業からの提言>

- ・「データを活用した都市のブランディング・マーケティング」  
榎本 淳子 氏 (株式会社リクルートコミュニケーションズ)
- ・「新しい暮らしと生業を創発する協働共創拠点—リビングラボ」  
武田 英裕 氏 (富士通株式会社 ビジネスマネジメント本部 戦略企画統括部)
- ・「コミュニティ経済の基盤—ICT プラットホーム—ローカルグッドヨコハマ」  
高橋 智子 氏 (アクセンチュア株式会社)
- ・「アイデアソン、ハッカソンで描く都市の未来」  
相澤 謙一郎 氏 (タイムカプセル株式会社 代表取締役)

### <暮らしから興すオープンイノベーション—NPO、中間支援組織から>

- ・子育て： 畑中 祐美子 氏 (NPO 法人 ビーのびーの)
- ・子ども・若者： 富岡 克之 氏 (公益財団法人 よこはまユース)、
- ・教育： 北村 克久 氏 (一般社団法人 横浜すばいす)
- ・高齢者・障害者： 岩永 敏郎 氏 (いのちの木：NPO 法人五つのパン)
- ・女性： 中川 真奈美 氏 (公益財団法人 横浜市男女共同参画推進協会)
- ・国際交流： 木村 博之 氏 (公益財団法人横浜市国際交流協会)

### <大学・専門学校からの連携アピール>

横浜市立大学：影山 摩子弥 氏

(横浜市立大学国際総合科学部 国際都市学系 教授)

横浜国立大学：居城 琢 氏 (横浜国立大学大学院国際社会科学研究院 准教授)

横浜国立大学大学院：藤原 徹平 氏 (横浜国立大学大学院 Y-GSA 准教授)

横浜商科大学：遠山 緑生 氏 (横浜商科大学商学部 経営情報学科 准教授)

情報科学専門学校：武藤 幸一 氏 (情報科学専門学校教務部 課長補佐)

成蹊大学：岩崎 学 氏

(成蹊大学理工学部情報科学科 教授、(一社)日本統計学会会長)

### <横浜青年会議所からの連携アピール>

- ・10月28日(金)開催：10月公開例会 ～ヨコハマが笑顔になるニュース～の案内  
望月 義孝 氏

(一般社団法人横浜青年会議所 横浜ブランディング創造委員会 副委員長)

### <連携取り組みの紹介>

- ・「チャレンジ!! オープンガバナンス 2016 (COG2016)」の紹介、参加呼びかけ等  
奥村 裕一 氏 (東京大学公共政策大学院 客員教授)

### <YOKOHAMA YOUTH Ups!の活動紹介>

- ・YOKOHAMA YOUTH Ups!2016-2017 の今年度の活動の紹介

(参加者) 約 65 名

## イ 第4回協働型災害訓練 in 杉戸 (協力)

(主 催) 杉戸町富岡町川内村地域間共助推進協議会

(共 催) 市民キャビネット災害支援部会、同スマートICT部会、  
立正大学地球環境学部

- (協 力) 関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会  
 (開催日) 平成 29 年 2 月 3 日 (金) ~4 日 (土)  
 (場 所) 杉戸町ふれあいセンターエコ・スポいずみ (埼玉県杉戸町)  
 (テーマ) 首都圏災害に備えよう  
 (概 要)  
 ・協働型災害訓練~ I C S / D I G を用いた図上災害訓練  
 ・フォーラム~熊本地震支援活動報告  
 ・シェアリングタイム (情報提供)  
 ・屋外実演~ドローンによる災害情報収集デモンストレーション  
 ・避難所設営訓練~避難所経験者を配置した避難所運営シミュレーション  
 ・省庁向け政策提言ワークショップ  
 ・災害対策用無線システム等の展示・デモンストレーション

(参加者) 160 名

#### ウ まちづくりシンポジウム

- (主 催) NPO 法人ワーカーズ・コレクティブたすけあい大地  
 まちかど美術館異業種交流まちづくり勉強会  
 (共 催) 関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会  
 (開催日) 平成 29 年 2 月 19 日 (日)  
 (場 所) 小山市民活動センター「おやま〜る」研修室 (栃木県小山市)  
 (テーマ) 暮らしたいまち 心地よいまちを創る  
 (概 要)  
 <第一部>  
 ・SNS を活用したまち情報発信 小山広報連絡特派員システム事例紹介  
 小山市秘書広報課シティプロモーション係長 坂本 幸江 氏  
 広報連絡員特派員 門馬 悠一 氏  
 <第二部>  
 ・パネルディスカッション「暮らしたいまち 心地よいまちを創る」  
 《夢を育み生業を生む人たちの新たな挑戦と情報発信》  
 コーディネーター:  
 宇都宮大学地域連携教育センター 准教授 大森 豊 氏  
 パネラー:  
 ・ワイズティーネットワーク株式会社 社長 根本 泰昌 氏 (宇都宮市)  
 「紅茶で中心市街地活性化から全国展開の紅茶ブランドへの軌跡」  
 ・株式会社マルキョー 役員/醸造家 増子 春香 氏 (足利市)  
 「女性の感性を活かしたワイン醸造とワーキングスペースの運営」  
 ・土塔商店街+ 会長 石橋 利也 氏 (小山市)  
 「心地よいまちづくりと地域商店街活性化事業」

(参加者) 50 名

#### エ インターナショナル・オープンデータ・デイ 2017@横浜 (協力)

- (主 催) 横浜オープンデータソリューション発展委員会  
 (共 催) 横浜市、横浜港大棧橋国際客船ターミナル  
 (後 援) 神奈川県ほか  
 (協 力) 岩崎学園情報科学専門学校、関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会

(開催日) 平成 29 年 3 月 4 日 (土)  
(場 所) 横浜港大棧橋国際客船ターミナル C I Q プラザ (神奈川県横浜市)  
(テーマ) みんなで創発する世界最先端のデジタルシティ・YOKOHAMA  
「官民データ活用推進基本法」への取組を契機として

(概 要)

<第一部>オープンデータ活用ビジネス化支援事業 最終成果発表会

▽登壇者

1. 「ファインディングマンホール」  
発表者 : 魏 彤齡 (ギトウレイ) 氏  
メンター: 本田 正美 氏  
(島根大学 研究・学術情報機構戦略的研究推進センター 特任助教)
2. 「spot japan for YOKOHAMA」  
発表者 : 志賀 雄太 氏  
メンター: 山口 豪志 氏 (株式会社 54 代表取締役社長、株式会社デフ  
タ・キャピタル アクセラレーター 兼 横浜ジェネラルマネー  
ジャ)
3. 「睡眠記録データ活用による睡眠の重要性の啓蒙活動と精神疾患治療現場の変革」  
発表者: 赤澤 寧 氏  
メンター: 田邊 雄樹 氏 (株式会社 primeNumber 代表)
4. 「もしもの時のおまもりアプリ・SNS/幸せな夫婦や家族を増やす未来ラボ」  
発表者 : ナカヤ タエ 氏  
メンター: 中山 圭太郎 氏 (中山データベース合同会社 代表)
5. 「赤ちゃんから小学校入学まで切れ目なく子育てを支援する場が検索できる  
アプリ/KONOBA」  
発表者 : 畑中 祐美子 氏  
メンター: 喜多埜 裕明 氏 (Kカンパニー株式会社 代表取締役)、  
原田 博一 氏 (富士通研究所)

進行: 下山 紗代子 氏 (一般社団法人リンクデータ 代表理事)

(参加者) 300 名

オ はたらきかたシンポジウム (共催)

(主 催) ジョブラボぐんま準備委員会

(共 催) 関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会、NPO 法人キッズバレイ

(開催日) 平成 29 年 3 月 27 日 (月)

(場 所) コワーキングスペース COCOTOMO (群馬県桐生市)

(テーマ) つなぐことから生み出す新しい価値

(概 要)

<第一部 基調講演> 「“つながること”で地方を元気にする」  
大丸有「食」「農」連携推進コーディネーター 中村 正明 氏

<第二部 ワークショップ> 「“つなぐこと”を考える」

ファシリテーター役

(株) リクルート北関東マーケティング 橋本 琢也 氏

(株) FM 桐生 小保方 貴之 氏

(参加者) 33 名



カ 元気シニアが脳年齢度を知って頑張るタブレット講座（主催）

（主催）関東総合通信局、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会

（共催）野木町公民館、栃木市教育委員会、壬生町立生涯学習館、  
小山市中央公民館、下野市生涯学習センター

（開催日・開催場所）

第 1 回 平成 29 年 2 月 23 日（木） 栃木県野木町 野木町公民館  
第 2 回 平成 29 年 3 月 16 日（木） 栃木県栃木市 栃木市栃木公民館  
第 3 回 平成 29 年 3 月 23 日（木） 栃木県壬生町 壬生町立生涯学習館  
第 4 回 平成 29 年 3 月 25 日（土） 栃木県小山市 小山市中央公民館  
第 5 回 平成 29 年 3 月 27 日（月） 栃木県下野市 下野市生涯学習センター

（概要）

タブレットの説明及び使い方、脳年齢度判定アプリ、日本地図パズル

（参加者）192 名

## 5 普及啓発活動

### (1) ホームページ及び facebook の活用

関東総合通信局内の協議会ホームページ上に、セミナー等の協議会活動 PR 等に関する情報を掲載するとともに、NPO 協議会の Facebook については、利用ルールを作成し、活動報告等に積極的に掲載することで、会員の拡大に努めています

### (2) 会員の拡大

平成 28 年度中に 4 団体・個人の新規加入があり、会員数は、105 団体・個人となりました（正会員：69 団体・個人、準会員：36 団体。平成 29 年 3 月 31 日現在）

これらは、地域の連携事業等に参加した NPO 法人、大学関係者、自治体等が新たに入会いただいたものです。

団体	NPO 法人スマートコンシェルジュセンター	茨城県つくば市	28 年 6 月
団体	NPO 法人ウィーキャン世田谷	東京都世田谷区	28 年 12 月
個人	山根 聡之 / 関東学園大学 経済学部	群馬県太田市	29 年 3 月
団体	ジョブラボぐんま	群馬県桐生市	29 年 3 月